

令和4年度事業報告

☆事業計画は、定款第4条の7つの事業の枠組みで立案

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護研究学会の開催等、学術研究の振興に関する事業
3. 看護業務・看護制度の改善等に関する事業
4. 看護職を取り巻く環境の改善及び福祉の向上による県民の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 在宅看護の推進等の取り組みを通して公衆衛生の向上を図る事業
6. 施設の貸与に関する事業
7. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

1. 教育等看護の質の向上に関する事業

1) 看護職の継続教育に関する事業【重・2・3】

(1) 継続教育の充実・強化

①教育計画の実施・評価 82研修

教育計画に基づいた研修運営

・新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 43研修

看護実践能力を支援する研修 自己教育・研究能力を支援する研修

・診療報酬に関連した研修 5研修

・看護管理者、これからの看護管理を担う人々の力量形成のための研修、特定行為に係る看護師研修制度の理解と活用研修 16研修

・ラダー活用のための研修 1研修

・施設内教育充実に向けた研修 8研修

・認定看護管理者育成のための研修 3研修

・他団体との共催研修 2研修

・その他（看護管理者研修等）4研修

・総会要綱内研修実施録の掲載準備 研修終了の都度、担当者が入力

②教育計画の策定・広報

教育プログラム開発能力向上に係る予算化（教育研究開発費）、8月26日都道府県看護協会教育担当者会議への出席

教育ニーズ調査と情報収集、研修企画調整、教育計画に関する意見収集、教育計画の作成・発送、ホームページ、広報誌への掲載（追加開催研修・研修申込、追加募集時にHPおよびSNSで情報発信）

③看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）活用の推進

看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）オンデマンド研修推進、オンデマンド研修活用による院内教育体制整備の推進

④行政との連携による看護師等の資質向上

山形県委託研修の実施 24研修

⑤その他

・キャリアパスへの登録推進とポートフォリオの利用促進、受講履歴の入力・管理

manaableの導入・運用に合わせキャリアパス登録推進 キャリナース登録者数4,783名

・新しい生活様式に関わる研修方法・図書室利用・健康管理の周知

・研修受講システムmanaable導入、6月1日運用開始 問合せ多数、大きなシステムトラブルなし manaable登録者数4,241名

(2) 専門看護師、認定看護師、認定看護管理者の活動支援

①継続教育における講師の登用 県内の専門看護師1名 認定看護師36名 認定看護管理者5名

②認定看護管理者の委員・演習支援者としての活用

認定看護管理者教育課程教育運営委員3名 ファーストレベル演習支援者5名 セカンドレベル演習支援者4名

医療安全管理者養成研修（集合研修）演習支援1名 職能委員会及び常任委員会2名

③専門看護師、認定看護師の委員としての活用 職能委員会及び常任委員会 5名

(3) 小規模施設で働く看護職への学習支援

①研修の開催と参加者の情報交換の場づくり 集合研修2回、出前研修5回実施

研修、介護・福祉・在宅領域で働く看護職への情報提供、認定看護師等活用事業（出前講座、集合研修）

(4) 委員会企画の研修のスムーズな運営

①委員会の研修運営 委員会担当者による運営サポートは随時 28研修について委員会担当者・教育研修課による支援

(5) 介護・福祉・在宅領域で働く看護職の研修充実

①委員会、訪問看護ステーション、事務局連携による研修企画

・訪問看護ステーション管理者研修 3研修

・看護師職能委員会Ⅱ 1研修

・在宅ケア推進委員会 1研修

<p>・医療的ケア児等連携推進委員会 1研修</p> <p>・「訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座～」を活用した訪問看護師養成講習会（山形県委託）と公開講座 6月2日～11月22日</p> <p>(6) 支部と連携した研修運営</p> <p>①各地区での研修開催 認知症対応力向上研修開催：三川町なの花ホール（8月31日～9月2日）</p> <p>(7) 非会員への学習支援</p> <p>①研修の公開（非会員の受講受け入れ）</p> <p>県内保健・医療・福祉施設へ教育計画送付、県内診療所へ研修案内送付、介護福祉系の会議での研修PR、ホームページ掲載によるPR</p> <p>LINEによる情報発信</p> <p>(8) 研修環境の整備・充実</p> <p>①長期研修（7日以上）時の開館時間延長 開館時間8時30分～18時（1時間延長）</p> <p>②AV機器・パソコン等の定期点検と整備</p> <p>第3研修室をオンライン研修室整備、各研修時に受講生へ機器貸与・操作説明実施</p> <p>長期研修前のチェック、研修前の準備、最新機器対応に向けた検討、Web研修を含めた研修運営マニュアル整備</p> <p>③訪問看護会館研修室の整備と活用（定期チェックと研修前点検・準備）</p>
<p>2) 施設内教育充実に支援する事業【重・2】</p> <p>(1) 医療機関院内教育充実への支援</p> <p>①教育担当者・責任者研修の充実</p> <p>継続教育の基準Ver2活用ガイドラインの普及、日看協ラダー活用による院内教育体制整備の推進、オンデマンド研修活用の推進</p> <p>(2) 新人看護職の臨床研修体制の強化</p> <p>①新人研修の開催による支援 新人研修 新人看護師対象 3研修（全7回）終了</p> <p>②新人育成に携わる担当者研修 実地指導者研修 2研修 研修責任者研修 1研修 教育担当者研修 1研修</p> <p>教育担当者研修と研修責任者研修の対象者と内容を明確に分けて実施</p>
<p>3) 認定看護管理者教育に関する事業【重・2・3】</p> <p>(1) 認定看護管理者教育の推進</p> <p>①専任教員を中心とした認定看護管理者教育の実施・評価</p> <p>・ファーストレベル運営 19日間 分散研修 : 定員80名 7月7日開講 8月18日閉講 87名受講 88名修了（再履修者1名含）</p> <p>・セカンドレベル運営 33日間 分散研修 : 定員30名 9月14日開講 11月15日閉講 37名受講 36名修了（再履修者1名）</p> <p>・ファーストレベル、セカンドレベルの公開講座運営 全6回 全てオンライン配信</p> <p>・演習企画と認定看護管理者の活用による運営、受講者への学習支援、講師等との連絡調整と講義のサポート、研修運営の評価</p> <p>②セカンド、サードレベル修了者実践報告の機会提供</p> <p>認定看護管理者教育課程教育運営委員会企画・運営による看護管理実践報告会開催 10月15日 参加者：47名 セカンド受講37名 計84名</p> <p>③令和5年度 ファーストレベル、セカンドレベルの企画・要項作成</p> <p>④認定看護管理者教育課程教育運営委員会のスムーズな運営</p> <p>適正な受講者選考と受講修了審査、看護管理実践報告会の企画・運営、研修企画・運営支援</p> <p>⑤日本看護協会認定部との連携</p> <p>認定看護管理者教育機関申請情報の入力手続き、積極的な情報収集と専任教員の連携 5月27日 認定看護管理者教育機関担当者会議 専任教員3名出席</p> <p>(2) 看護管理者のスキルアップ支援</p> <p>①プログラムの一部公開</p> <p>ファーストレベルの公開講座：3講義募集定員数 各40名 セカンドレベルの公開講座：3講義募集定員数 各40名</p> <p>②セカンド・サードレベル教育課程修了者実践報告会の開催</p> <p>セカンド・サードレベル修了者への実践報告募集（再掲）、看護管理者への参加呼びかけ</p>
<p>4) 医療安全教育に関する事業</p> <p>(1) 医療安全管理者養成研修の開催</p> <p>①医療安全管理者養成研修の実施・評価</p> <p>・研修の運営 JNAオンデマンド研修+本会集合研修 9月28日 修了者 58名</p> <p>・受講者の学習支援、研修運営の評価</p> <p>②令和5年度研修企画 日看協と連携し、集合研修の企画</p> <p>(2) 医療安全管理者のスキルアップ支援</p> <p>①医療安全スキルアップ研修開催 10月18日 受講者87名</p> <p>(3) 医療安全推進活動</p> <p>①医療・看護安全対策委員会の活動強化</p>

医療安全スキルアップ研修の企画・運営、事故・再発防止の啓発活動、「医療安全やまがたフォーラム」の運営協力
医療安全やまがたフォーラム（主幹：山形県薬剤師会）Web開催に出席

- ②日本看護協会・関連団体との連携
会議への出席

5) 図書室運営に関する事業

(1) 図書・文献サービスの充実

①図書室の充実

図書・DVDの購入、広報、貸出し、蔵書点検（不明図書・古書、DVD等の整理と処理）

②文献検索機能の向上

- ・パソコンによる文献検索の普及 長期研修での文献検索法の活用ガイドを研修室に設置
- ・蔵書原簿の更新（長期研修前・蔵書点検時）
- ・日本看護協会都道府県図書担当者会議 7月21日Web開催

2. 看護研究学会の開催等、学術研究の振興に関する事業

1) 山形県看護研究学会に関する事業【重・2】

(1) 山形県看護研究学会の開催

- ①学会の企画と運営 11月17日開催 学会委員会、教育研修課と各課1名による実行委員会開催、抄録選考の実施

(2) 看護研究の推進

①学会委員のスキルアップ

- ②看護研究支援の研修開催 7月15日 看護研究基礎研修開催・研究助言の実施 応募1件

③日本看護協会との連携

- ・日本看護学会運営委員会への出席

第53回日本看護学会学術集会 札幌9月1～2日：職員3名参加

幕張11月8～9日：常任理事1名、職員1名参加

3. 看護業務・看護制度の改善等に関する事業

1) 看護業務に関する事業【重・4】

(1) 職能委員会活動の活性化

①日本看護協会職能委員会との連携

- ・日本看護協会通常総会への出席 6月8・9日 幕張メッセ
- ・全国職能委員長会議への出席 9月8日（Web）各委員長出席 3月3日 各委員長出席
- ・地区別職能委員長会議への出席 10月7日 山形国際ホテル 各職能委員長出席
- ・調査活動への協力、日本看護協会職能委員会事業推進のための情報発信と山形県看護協会職能委員会での取組み

②保健師職能委員会活動

- ・保健師の力量形成のための現任教育の充実
- ・助産師職能と連携した母子県活動を推進する地域ケアの構築
- ・保健師職能としての活動を再認識し、様々な事業を推進する

③助産師職能委員会活動

- ・母子のための地域包括ケア推進における助産師の役割発揮と地域連携の推進
- ・研修会企画及び運営
8月27日「はじめの一歩 - 母子のための地域包括ケアについて学ぼう」 参加者39名
10月13日「あつまれ！Promising young midwife（期待の若手）」 参加者15名
- ・助産実践能力習熟段階（CloCMiP[®]）の普及・推進および更新・申請の支援 10月13日 参加者11名
- ・助産師活用推進事業の推進
助産師に関する実態調査、助産師出向への参加促進 実態調査（病院・助産所）実施 12月出向
- ・山形県看護協会三職能の情報交換と連携

④看護師職能委員会Ⅰ活動

- ・看護師職能を取り巻く現状と課題の明確化及び対策の検討
- ・病院看護師の在宅療養支援力と地域につなげる看護の強化
- ・新型コロナウイルス感染症についての情報交換と課題の明確化

⑤看護師職能委員会Ⅱ活動

- ・高齢者の日常生活援助に関わる看護職としての質の向上
- ・地域包括ケアの推進における多職種連携の強化
- ・地域での看護力強化（看看連携）

- ⑥保健師・助産師・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 6月17日 通常総会後の研修会開催 若月裕子会長講演

⑦三職能4委員会に関する情報の発信

職能に関する情報収集と情報発信、広報誌へ「職能だより」掲載、山形県健康福祉部との業務推進懇談会への課題提起、職能委員会間の情報交換

- (2) 助産師活用推進事業の展開（山形県委託事業）
- ・助産師出向（研修）のマッチング 鶴岡市立荘内病院から鶴岡協立病院へ出向
 - ・分娩取り扱い医療機関における助産師の実態・意向調査 助産所の実態調査実施
 - ・短期交流研修の実施 11月から実施 研修回数14回、延べ23名参加
 - ・院内助産・助産師外来の普及・理解促進のための研修会開催
 - ・分娩取り扱い医療機関の看護管理者意見交換会開催 2月22日 参加者30名
県内助産所管理者の交流会実施 10月24日 参加者7名
 - ・助産師活用推進事業協議会開催 年2回 第1回：12月7日 第2回：3月10日
 - ・助産師実践能力向上に向けた研修会の開催 10月13日 ClocMip[®]研修 参加者11名

2) 看護制度に関する事業 【重・3】

- (1) 准看護師への進学支援及び学習支援
- ①奨学金制度の活用
広報誌やホームページ等での公募、山形県看護協会の奨学金授与者の選考・公表、日本看護協会の奨学金の活用推進
山形県看護協会の奨学金給付者2名
 - ②准看護師への学習支援
小規模施設や介護・福祉系施設で働く看護職を対象とした研修開催、認定看護師活用研修の周知と研修運営の検討
 - ③准看護師からの進学相談対応（随時対応）
- (2) 看護職を目指す中・高校生、社会人への対応
- ①看護職への道をPRする
イベント時のパネル展示・進学相談、中学校・高等学校での出前講座、ハローワークにおける進路相談、
ナースセンターにおける進路相談
- (3) 日本看護協会との連携
- ①全国准看護師問題担当役員会議への出席 制度改革に伴う情報収集と理事会及び准看護師へ情報発信
 - ②日本看護協会通常総会への出席 制度に関する日本看護協会の動向を知り、准看護師へ情報発信
- (4) 看護職の教育制度見直しに関する情報発信
日本看護協会からの情報を受け会員へ情報発信 必要時、行政へ提言
- (5) 特定行為の研修制度法制化の周知
看護管理者対象に特定行為研修修了者活用の研修開催、広報誌等での活動の周知

4. 看護職を取り巻く環境の改善及び福祉の向上による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

1) 看護職を取り巻く環境改善に関する事業【重・1・2】

- (1) 看護職の離職防止及び看護職確保定着事業の推進
- ①県内病院における認定看護師・専門看護師・特定行為研修修了者の就業・活動状況の実態調査
4月に調査実施、調査結果をHPで公表、データの活用
4月11日～4月22日調査実施（回収率89.6%） 1月11日ホームページに結果公表、県内病院看護管理者へ連絡済
 - ②令和3年度看護職員就業状況及び勤務環境調査
6月に調査実施、調査結果をHPで公表、データの活用
6月6日～6月24日調査実施（回収率100%） 2月ホームページに結果公表
 - ③潜在看護師等復職研修
受入れ病院募集後5月から受講者募集、受入れ施設の確保、未就業対象のeラーニングを活用した研修開催、
LINE公式アカウント活用したナースセンター登録者・届出登録者・ハローワーク相談者への情報提供、研修・セミナー運営評価
受講者の希望に合わせた個別研修終了者：6名 eラーニング申込者：25名
看護技術集合研修 3月4日（午前・午後）、3月9日、3月17日 計4回実施 参加者37名
LINE公式アカウント登録者数901名 配信総数26,568件 LINEチャット件数2,328件
 - ④働き続けられる職場づくりの推進
・勤務環境改善の継続 「看護の業務改善in山形」12月3日Web開催 応募事例5題 参加者84名
・勤務環境改善推進委員会による支援活動、看護の業務改善事例の紹介・推進
・勤務環境改善推進委員会の活動推進、夜勤・交代制勤務に関するガイドラインの活用推進
看護職のキャリアと連動した賃金モデルの周知、短時間正職員制度や多様な勤務形態導入の推進、
県内病院離職者実態調査実施（4月）・結果の活用
・山形県医療勤務環境改善支援センターとの連携
11月10日、12月3日「看護の業務改善in山形」審査会・事例発表会へのアドバイザー派遣
 - ⑤看護師等職場説明会開催
・「オンライン看護師等職場説明会」 ZoomによるWeb開催
1回目12月26日参加病院29団体参加者44名 2回目2月18日参加病院31団体参加者41名
 - ⑥日本看護協会、関係団体、行政との連携強化
・都道府県労働問題担当者会議への参加
・日本看護協会オンデマンド配信研修活用の推進、労働と看護の質向上のためのデータベースDiNQL事業の活用推進

- ・都道府県ナースセンター地区別意見交換会開催なし、地域に必要な看護職確保推進事業意見交換会への参加
地域に必要な看護職確保推進事業参加県の事業説明会 7月7日Web参加 12月15日Web参加
日本看護学会学術集会参加 9月1・2日(北海道)11月8・9日(千葉)
都道府県看護協会看護労働担当者会議5月19日 ナースセンター事業担当者会議5月20日
- ・山形県健康福祉部との業務推進懇談会へ課題提起 9月13日Web開催 県9名・協会26名参加
- ・「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」への参画、県の修学資金の利用促進
- ・「もがみ看護師確保推進ネットワーク協議会」への参画
- ・新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保 潜在看護職研修事業、離職防止相談事業
潜在看護職スキルアップ研修会 開催11回 参加者件数93名 開催場所(米沢市立病院、日本海総合病院、
篠田総合病院、山形済生病院、国立病院機構山形病院、山形県看護協会研修室)
新型コロナウイルス感染症に関する看護職の離職防止窓口開設(ホームページにバナーと相談フォームを設置)
チラシ5,000枚作成→病院・福祉施設・訪問看護ステーション・診療所・関係機関に送付

(2) ナースセンター事業運営の強化

①ナースセンター事業の充実

- ・求職・求人相談の充実 Zoomを使用したオンライン就業相談の実施、LINEチャットによる就業相談の開始
- ・離職者へのナースセンター届出制度周知と代行登録推進 登録者への情報提供と復職支援の充実
届出登録者数：230名 届出制度周知を目的とした求人施設訪問：病院28件 福祉施設4件
- ・相談件数、再就業率のアップ 事業成果の可視化とデータの活用
- ・「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」の目標達成

②看護職員就業支援事業

- ・施設訪問による求人登録増加対策(地域相談員の活用) 地域相談員による求人施設訪問
- ・NCCSシステムの周知と普及活動
- ・ハローワークとの連携継続の強化
ハローワークやまがたとの連携による「看護師業務・求人説明会」開催 9月7日参加事業所10社、参加者24名
1月18日参加事業所5社、参加者10名
- ・相談件数、再就業率のアップ 事業成果の可視化とデータの活用
- ・県内各地域でUターンによる就業相談 Uターン就職者の就業状況調査を実施し、Uターン就業支援に繋げる
山形県外看護学生Uターン等意識調査アンケート実施 7月1日～7月31日 回答者149名 回収率19.8%
- ・離職者の実態調査とデータの活用

③看護業務啓発促進事業

- ・「ふれあい看護体験」の代替事業の開催
中・高生・保護者対象「看護への道セミナー」計3回開催 11月6日鶴岡市：5名参加 11月20日山形市：73名参加
(参加者内訳) 中学3年：10名 高校1年：15名 高校2年：23名 高校3年：7名 保護者：23名
- ・「看護への道」進路相談の開催
- ・「看護の出前授業」の実施(通年実施)「看護の仕事」1講座70名、「いのちの教育・性の健康教室」34講座3145名
を対象に実施
- ・「看護の日・看護週間」 5月13日PRバス企画イベント
PRバス記念撮影 参加者37名
広場でのイベント 参加者151名 うち学生参加58名(小学生2名・中学生3名・高校生52名・大学生1名)

④潜在看護師掘り起こし事業

- ・マスコミ等のメディアを活用したナースセンター登録に関する情報発信(ホームページ更新、LINE公式アカウント)
新たにLINEによる施設訪問報告「私たちの職場自慢」掲載件数20件
- ・登録者への情報発信と復職相談の対応 eナースセンター・とどけるん登録者へEメール配信
- ・地域に必要な看護職確保推進 地域の看護管理者会との連携推進
県内看護管理者会6代表のナースセンター運営委員会への参加
- ・セカンドキャリア研修会の開催
「看護の仕事求人説明会」 1回目 9月30日南陽市 4参加事業所・参加求職者6名
2回目 10月18日米沢市 4参加事業所・参加求職者3名 3回目 2月9日米沢市 3参加事業所・参加求職者2名
- ・看護の人材確保のためのセミナーの開催 3月2・4日 参加者数55名
- ・求人施設のためのサポートブック作成
- ・山形県ナースセンター周知YouTube作成

⑤ナースセンター利用促進事業

- ・県内ハローワーク(8カ所)における看護の仕事相談会開催 相談者100名
- ・マザーズジョブサポート(山形・庄内)における看護の仕事相談会開催 相談者6名
- ・ハローワークやまがたとの連携強化 連携調整会議開催 4月27日開催
- ・地域相談員によるハローワークでの相談強化、施設訪問によるナースセンター事業の周知活動と利用促進
施設訪問(電話訪問・資料送付含む)72件のうち53施設が求人登録

⑥ナースセンターの運営に関すること

- ・ナースセンター運営会議開催(年1回) 7月21日Web開催 参加者31名
事業報告書300部作成、ナースセンターだより年3回発行

⑦行政、関係機関との連携強化

- ・山形県健康福祉部医療政策課との連携 「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」の目標達成
- ・「医療勤務環境改善支援センター」との連携
- ・山形労働局との協力体制の構築
連携によるハローワークでの「看護の仕事相談会」の利用者拡大・就業支援の強化、「医療労務管理相談コーナー」活用の周知、「WECやまがた」への参加、福祉のしごとフェア参加（山形・酒田・米沢・新庄）4ヶ所参加
「看護師業務・求人説明会」の開催

(3) 看護職の健康増進

①看護職のメンタルサポート

相談窓口の周知・広報、相談員のスキルアップ（職業紹介責任者講習会・人材万歳研修会等）、実績評価

職業紹介責任者講習会 6月24日

都道府県ナースセンター相談員を対象としたキャリアコンサルティング研修 10月11日 11月2日 11月28日

(4) 「看護職賠償責任保険制度」の普及

①会員への「看護職賠償責任保険制度」の周知、加入の促進 11月4日 保険会社による協会職員向け個別説明会開催

2) 県民の健康・福祉の増進に関する事業【重・1・4】

(1) 県民の健康づくり支援

①県民への相談事業「まちの保健室」の開催

・「まちの保健室」推進委員会活動の推進、開催要綱、運営マニュアルの見直し

・支部、常任委員会「まちの保健室」推進委員会との連携 合同委員会の開催 11月11日実施

・支部「まちの保健室」の常設化検討 地域住民を対象とした常設型「まちの保健室」開催 9月22日看仏連携会議実施

・ボランティア運用要綱の周知と利用者拡大、ボランティア育成研修会開催（10月17日） 参加者9名

・子どもと子育て世代を対象とした山形支部による常設型「まちの保健室」開催

・他団体、事業所依頼の「まちの保健室」開催への対応 山形新聞・山形放送 8大事業「県民健康講座」

4月28日南陽市（令和3年度事業）、5月12日山形市、7月7日村山市、11月11日鶴岡市

内容：手洗い指導・手指消毒指導

・関連団体との共催

②看護に関するイベント事業 「看護の日・看護週間」イベント開催

5月13日「看護の日フェア2022」PRバス企画 参加者151名

③医療安全フォーラム 「医療安全やまがたフォーラム」への参画 10月23日開催 参加者数156名

④次世代育成支援事業

・やまがた子育て応援サイトメール相談業務（山形県委託）25件

・いのちの教育・性の健康教育講師派遣、実践者の育成、研修開催、「性の健康支援ネットワーク活動指針」の活用
研修開催 10月4日 参加者29名

・性の健康支援ネットワーク会員登録者の増員 性の健康支援ネットワーク会員登録者の継続確認 登録者51名

・山形市男女共同参画推進担当との連携

⑤電話相談事業

健康相談、自殺対策、青少年関係

⑥県民及び看護職の禁煙推進活動【重・2】

山形県四師会共催による禁煙活動事業開催、関係機関との連携、受動喫煙防止宣言の普及（協会内掲示）

(2) 新興感染症等のパンデミックへの対応体制の整備【重・4】

①新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設健康管理・相談等事業へ看護職派遣事業

・宿泊療養施設看護師派遣事業の運営（山形県委託） 村山地域（天童） 庄内地域（鶴岡） 置賜地域（米沢）実施

・派遣看護職の募集、採用、勤怠管理、研修、オリエンテーション等

②新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材派遣

・看護職員の県内応援派遣に係る業務調整（山形県委託）

発生事例に関する対策Web会議参加、調整本部Web会議参加、看護管理者への事業説明会開催、 会議出席

感染対策応援派遣ナース育成研修開催 12月19日、3月3日

・広域人材調整事業（日看協委託） 10月28日コロナ受入れ病院対象交流会実施 参加者22名

応援派遣元（県協会）としての派遣調整 人材調整に必要なニーズの把握、派遣者の所属機関（医療機関）への派遣調整、潜在看護師の臨時的な雇用による派遣調整 派遣実績なし

派遣要請県（県協会）としての派遣調整 応援派遣元の県協会との調整、派遣先との総合的な調整 派遣要請なし

③新型コロナウイルスワクチン接種看護師派遣

山形市新型コロナウイルスワクチン接種に係る集団接種業務（山形市委託）

4月1日～3月31日 保健所及び公民館1～3か所 延接種者数70,967名、延看護師数3,672名

8月23日～8月27日、12月19日～12月23日 山形ビッグウイング 延接種者数21,078名、延看護師数170名

④新型コロナウイルス感染症等対応人材（IHEAT）研修と運用

山形県IHEAT新規登録者対象の研修開催（7月23日・30日）、登録者情報更新の周知と確認、保健所応援要請の人材調整

(3) 災害支援体制の整備

①山形県看護協会災害支援体制の整備・周知

事業継続計画（BCP）策定、災害支援活動要綱・災害支援ナース必携マニュアルの見直しと検討、受援マニュアル整備、事務局内災害対応マニュアル整備、災害支援体制の周知、災害支援支援活動要領（仮）改訂中

- ②災害支援ナース育成の強化
 - ・災害看護対策委員のスキルアップ 山形県・東根市合同総合防災訓練（規模縮小開催）委員3名参加
 - ・災害支援ナースの育成・スキルアップ研修の開催（3回）
JNA収録DVD活用研修 災害支援ナースの基本的知識
7月25・26日 災害看護基礎編DVD研修 25名修了 9月6日 災害看護実務編 18名修了
11月21日 災害支援ナースフォローアップ研修 20名修了
 - ・支援ナース連絡体制の模擬訓練実施 開催なし
 - ・山形県・東根市合同総合防災訓練参加
9月4日（規模縮小開催）参加者：常任理事1名、災害看護対策委員3名、災害支援ナース1名、事務局職員2名
 - ③看護職の災害看護の意識高揚
災害看護の基礎知識普及DVD研修、災害支援ナース登録者の拡大
7月25日・26日災害看護基礎編DVD研修開催 25名修了 令和4年度災害支援ナース新規登録数1名
 - ④県民に対する防災意識の啓発 災害時の対応、災害支援活動等の館内展示
5月13日「看護の日フェア」ラッピングバス内展示
展示内容：山形県における災害について、当協会の災害支援ナースについて、ナイチンゲールの功績
 - ⑤災害看護支援体制のネットワークづくり
 - ・日本看護協会との連携 災害看護対策担当者会議出席、災害支援ナース派遣調整合同訓練参加 開催なし
災害支援ナース養成研修に関する説明会 3月29日出席
 - ・県内医療関係団体連携による支援活動の検討
 - ・行政等との連携 関連会議・研修会出席、山形県・東根市合同総合防災訓練参加、山形市防災訓練参加
9月3日 山形市防災フェスティバル：コロナ感染拡大状況により延期
9月4日 山形県・東根市合同総合防災訓練
- (3) 東日本大震災支援活動
- ①被災看護職への支援
研修受講の受け入れ、避難地域の就業支援、県内避難の看護職の入会負担金免除
 - ②福島県外避難者の心のケア事業（福島県委託事業）
 - ・山形市、米沢市における「まちの保健室」開催 鶴岡市9月28日「らくらく健康講座」山形市11月18日、12月15日開催
 - ・各市町村避難者支援担当と連携した「まちの保健室」開催 鶴岡市生活相談員との同行訪問延べ7世帯
 - ・支援者のスキルアップ、研修会開催 10月17日ボランティア育成研修会 参加者9名
 - ③県内避難者支援ネットワーク関連
 - ・県内避難者支援ネットワーク会議とイベントへの参加、避難者支援協働ネットワーク意見交換会
「今後の暮らし応援のつどい」での「まちの保健室」7月2日 山形市参加者10名 7月3日 米沢市参加者4名
 - ・「避難者生活相談支援事業」被災者生活支援調整会議への出席
 - ・行政、関係団体との連携
 - ・「心のケア」福島・山形・新潟3県合同研修会への参加、「心のケア」事業連携推進会議への出席
 - ・東日本大震災追悼・復興祈念事業「キャンドルナイト」への参加

5. 在宅看護の推進等の取り組みを通して公衆衛生の向上を図る事業

1) 在宅ケア等に関する事業【重・1】

(1) 地域包括ケアシステムの推進

- ①地域包括ケアにおける看護職の役割・機能の周知・普及
 - ・地域包括ケアシステム構築推進の取組み 研修会開催、退院支援・地域連携の推進、県内病院看護管理者懇談会開催
在宅ケア推進委員会研修会 11月5日 参加者33名
 - ・4職能委員会及び在宅ケア推進委員会の連携
地域包括ケアシステムにおける看護の役割（地域につなぐ看護研修）、地域と施設の看護職ネットワーク構築
 - ・支部活動の活性化
合同委員会時の支部長会へ副支部長出席、地域の会議内容の共有と意見交換、
地域の在宅医療推進協議会（地域医療構想調整会議）への支部長出席と発言（オブザーバーとの連携）
 - ・地域における看護管理者のネットワーク構築
「地域の看護力強化支援事業」の実施（6か所）、地域単位での多職種連携強化
 - ・母子のための安心安全な地域ケアの推進
医療的ケア児等の体制整備等の会議出席、医療的ケア児等の研修会開催

(2) 山形県訪問看護総合支援センター事業（県委託）

- ①事業所運営基盤整備支援
訪問看護の総合相談窓口 相談件数平均21件/月
訪問看護事業所管理者研修 3回シリーズ9月10日、10月8日、11月5日開催 参加者46名
訪問看護事業所経営安定化研修 7月29日 参加者22名
訪問看護普及活動 健康フェア、看護の日イベントでチラシ配布

訪問看護総合支援センター事業運営委員会 年2回 第1回：8月2日開催 第2回：3月7日開催

②人材確保

- ・潜在看護師、プラチナナースへの就業及び転職促進就労相談件数93件 ナースセンターと連携し情報提供、個別就労マッチング
- ・訪問看護担い手創出事業 入門コース（1日体験）37名、実践コース（2から5日体験）3名
- ・新卒看護師採用に向けた取組 看護学生の訪問看護実習支援

③訪問看護の質の向上

- ・教育体制の組織化
訪問看護師養成講習会開催 eラーニング活用研修：6月2日～11月22日 集合研修の公開：公開講座4コース
申込23名（2名途中辞退あり） 11月22日 21名修了
専門看護師、認定看護師派遣研修事業20か所 5か所実施
訪問看護技術研修 2回 7月23日 参加者34名 9月24日 参加者19名 10月14日ケアマネジャーと合同 参加者96名
ICT等活用推進事業 デジタルデバイス体験会 県内4地域開催
村山地域：7月21日参加者12名 置賜地域：7月22日参加者4名 最北地域：8月24日参加者14名
庄内地域：9月14日参加者9名
- ・訪問看護に関する情報収集と分析
訪問看護ステーション連絡協議会との合同会議 4月27日、10月11日、2月22日開催
ブロック会議 7月21日村山地域参加者16名、7月22日置賜地域参加者10名、8月24日最北地域参加者11名
9月14日庄内地域参加者16名
訪問看護ステーション実態調査 12月実施

④新型コロナウイルス感染症克服

- ・感染予防対策の徹底 事業所訪問（感染対策チェックシートで確認、BCPの確認）59事業所訪問
- ・事業の継続体制の組織化 地区ごとの支援体制の構築、ブロック会議、BCP作成を通して検討 チャットワークの導入

6. 施設の貸与に関する事業

1) 施設運営に関する事業

(1) 施設の賃貸運営

- ①会館、研修センターの賃貸契約及び貸出
・事務所としての賃貸契約先：日本精神科看護協会山形県支部
・研修室の外部貸出、自動販売機設置2・3階 外部貸出：6事業所 11件
- ②看護協会駐車場の貸出
- ③訪問看護会館研修室の外部貸出

7. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

1) 組織に関する事業

(1) 協会組織の強化

- ①公益社団法人の円滑な運営 定款の遵守
 - ②協会事業組織の検討 各種パンフレットの見直し・作成と活用、事務局の役割強化
次年度事業案内パンフレット見直しに向け検討会設置 2月17日、3月8日検討会開催
 - ③支部活動の活性化
・支部運営の強化
支部担当執行理事のサポート体制構築、支部規則・本協会との確認事項の周知と徹底、支部活動の効率化、地域密着の活動推進
・支部長・副支部長会議の開催 支部運営の情報交換、副支部長の参加（合同委員会時） 8月3日Web開催
・支部長の地域内会議への出席 会議内容の共有
・地域内の看護職ネットワーク構築 看護管理者会議・職能間の連携会議等、看護管理者懇談会開催と支部長の出席
・教育委員会の企画による研修会開催
・「まちの保健室」運営委員会の企画による「まちの保健室」開催
常任委員会「まちの保健室」推進委員会との連携、開催要項・運営マニュアルの活用と見直し、ボランティアの育成と活用、地域密着型「まちの保健室」の推進 11月11日 合同委員会開催 9月22日 看仏連携会議開催打合せ
・日本看護協会通常総会への一般参加者派遣 参加報告の共有 派遣なし
 - ④会員拡大対策の強化
新「会員情報管理体制」のスムーズな手続きへの誘導、協会事業のPRによる会員拡大、
各職能委員会による会員拡大の呼びかけ、施設訪問による会員拡大の呼びかけ
会員拡大強化月間2回（7月・9月）日看協からのPR用配布物を各支部・各委員会・会員へ配布し拡大の呼びかけ実施
- #### (2) 会員意識の高揚と会員拡大
- ①会員拡大への働きかけ
新「会員情報管理体制」のスムーズな手続きへの誘導、施設未加入者への働きかけ（入会案内チラシの活用・送付）
事業案内パンフレット・教育計画等の送付、ホームページでの広報 施設へ未入会者通知し74名入会
 - ②看護学生への働きかけ

看護教育機関への働きかけ（パンフレットの活用及び送付）、職能団体活動、入学式・戴帽式・卒業式等への出席
 会長講話：県内看護学校 3校 入学式：祝電 9校 戴帽式：出席 1校 祝電 3校 卒業式：出席 2校 祝電 7校
 ③新会員情報管理システム（ナースシップ）の運用
 日本看護協会との契約締結・維持、会員登録システム変更の周知、ナースシップシステムによる会員管理、
 会員専用Webページ「キャリアナース」への登録推進、退会届の周知
 施設担当者へ次年度入会手続き方法をメール・文書で周知 キャリナース登録者：4,783名

2) 組織の運営に関する事業

(1) 組織運営の円滑化

- ①総会開催 総会運営規則に則った総会運営、総会要綱作成、選挙規則に則った役員改選 6月17日開催 要綱1,500部作成
- ②役員等の推薦 改選役員等候補者の推薦 推薦委員会4回開催

(2) 組織運営に関する会議

- ①総会 年1回 6月17日（規模縮小開催）
- ②理事会 例年通り9回開催（内、参集3回、Web6回）
- ③常務理事会 1回開催 11月22日開催
- ④役員・支部・委員会運営に関する説明会 年2回（7月・1月）令和4年度重点事業と委員会活動に関して
 第1回：7月11日Web開催「活動計画と実施評価の徹底、活動状況の共有」132名参加
 第2回：1月26日Web開催「進捗状況の確認と評価、令和5年度の活動方針」115名参加
- ⑤各職能・常任・認定看護管理者教育運営委員会 諮問審議事項の提示と活動支援

(3) 日本看護協会との連携

- ①日本看護協会通常総会・全国職能別交流集会 年1回（6月8・9日千葉幕張メッセ）
 代議員派遣、各支部の一般参加への支援 代議員現地参加5名・書面3名 一般参加なし
 代議員・予備代議員研修会（5月23日） 代議員7名・予備代議員7名参加
- ②日本看護協会理事会 年6回 会長出席 5月12日Web 6月8日 7月28日Web 9月30日 11月24日 2月20日
- ③法人会会員 年5回 会長出席 5月12日Web 7月29日Web 9月30日 11月24日 2月21日
- ④都道府県看護協会職能委員長会 年2回（9月・3月） 第1回：9月8日Web 各委員長出席
 第2回：3月3日 各委員長出席
- ⑤地区別法人会及び職能委員長会 年1回（10月6・7日：山形国際ホテル）山形県看護協会担当
- ⑥都道府県看護協会政策責任者会議 年1回（9月29日）会長、常任理事1名出席
- ⑦都道府県看護協会看護労働担当者会議 年1回（5月19日）Web開催 常任理事1名、ナースセンター課長 出席
- ⑧会員情報管理情報交換会 年1回（9月7日）8月24日に変更Web開催 常任理事1名、総務課長補佐 出席
- ⑨看護協会・訪問看護連絡協議会合同会議 年1回（11月18日）Web開催 常任理事1名、ステーション所長 出席
- ⑩都道府県ナースセンター事業担当者会議 年1回（5月20日）Web開催 行政1名、常任理事1名、ナースセンター職員 出席
- ⑪都道府県看護協会広報担当役員会議 年1回（11月10日）Web開催 常任理事1名、職員2名 出席
- ⑫都道府県看護協会図書室担当者会議 年1回（7月21日）Web開催 職員1名出席
- ⑬全国看護基礎教育担当役員会議 年1回（11月30日）常任理事1名出席
- ⑭認定看護管理者教育機関担当者会議 年1回（5月27日）Web開催 ファースト、セカンド、サード専任教員3名出席
- ⑮訪問看護サミット 年1回 11月12日 会長、常任理事1名、職員2名 参加
- ⑯その他会議

都道府県看護協会事務担当者会議 年1回 11月9日Web 常任理事1名、事務局長、職員2名 参加
 北海道・東北地区看護協会会長連絡協議会 年1回 9月20日福島県開催 会長出席
 都道府県看護協会母子のための地域包括ケアシステム推進会議 7月27日Web 保・助・看I各委員長、常任理事1名 出席
 院内助産・助産師外来推進フォーラム 1月29日 常任理事1名、事業課長、職員1名参加
 広域人材調整事業説明会 6月2日Web 常任理事1名、職員3名出席
 看護の日報告会 7月21日Web 常任理事1名、職員3名出席
 訪問看護支援センター事業ヒアリング 9月9日Web 常任理事1名出席
 災害支援ナース養成研修に関する説明会 3月29日Web 常任理事2名、研修課・事業課職員出席
 ナースシップ業務改善検討ヒアリング 9月26日Web 常任理事1名、総務課長補佐出席
 小児在宅移行支援指導者育成研修に関するWeb説明会 3月9日Web 常任理事2名出席
 災害支援ナース養成研修に関する説明会 3月29日Web 常任理事1名、職員7名出席

(4) 他団体との連携

管理運営会議・事務局

3) 広報活動に関する事業

(1) 県民、看護職及び会員への情報提供の充実

- ①ホームページによる情報提供 看護関連情報及び看護協会の事業計画・活動状況の更新
- ②広報誌「山形いぶき」の編集と発行（年4回） 会員、関係機関、マスコミ関係、公立図書館等へ送付 5月7,800部、7月・1月8,600部、11月8,700部発行

③行政、関係団体と連携した広報活動

記者クラブへの投げ込み、ニュースリリース発行、県高齢者支援課へ介護福祉関係施設に対する情報発信協力依頼、山形県老人保健施設協会・山形県老人福祉施設協議会との連携

④日本看護協会ニュースの活用 日本看護協会より毎月15日発行、日本看護協会ヘナースリップシステムでデータ変更

⑤協会LINE公式アカウント登録者への情報提供 登録者数：731名 配信総数：38,810件

4) 会館管理・運営に関する事業

(1) 会館管理・運営に関する事項

- ①資金計画の円滑な運用 会館維持管理費の適正運用、長期資金計画の見直し検討
- ②会館管理の運営 建物・駐車場の維持管理、施設利用状況把握、使用規程に関する検討
- ③機器類の管理 機器及び諸設備の整備・保守、機器類の貸出

(2) 施設の整備・保守・管理

①施設の維持管理

- ・法定保守点検 電気設備（隔月）、火災報知機（年2回）、エレベーター（毎月）
- ・任意保守点検 空調機、自動ドア、AV機器
- ・業務委託関係 警備保障、緑地帯の維持管理、館内外清掃、駐車場除雪（冬季必要時）、会計管理（消費税、法人税等の税務処理）、ホームページ等の保守・管理

②「訪問看護会館」の維持管理 具体的な計画策定と実施

(3) 防災意識等の高揚

①山形県看護協会での防災訓練等 動画視聴による訓練実施（年1回） 3月実施

(4) 関係団体との連携

①アルカディアソフトパーク山形クラブとの連携

アルカディアソフトパーク内の一斉清掃、樹木の消毒、清掃年2回（4月・10月）、消毒年1回、その他親睦会等

5) 渉外活動に関する事業

(1) 看護についての諸問題の解決

①国・山形県等への陳情 政策・要望等の陳情(看護関係予算、看護教育・継続教育の充実、看護職員の増員、看護制度等)

②山形県看護連盟との連携 合同会議の検討、合同研修会の企画と実施 合同会議3回、合同研修会2回(4月15日、6月4日)

(2) 関係機関との協力と連携

①関係機関・団体への参画

関係機関・団体等との連携・参加・名義後援、山形県健康福祉部との業務推進懇談会（再掲）、山形県四師会との連携、諸会議への参加、諸施策審議会への参加

②行政への働きかけ 要望書の提出

6) 会員の相互扶助に関する事項

(1) 会員の福利厚生への推進

①会員の福利厚生のPR

・表彰候補者の推薦並びに表彰

日本看護協会会長表彰候補者推薦のための調査と推薦、山形県看護協会看護功労者表彰及び感謝状贈呈候補者推薦、令和5年度山形県看護協会看護功労者表彰及び感謝状贈呈候補者推薦

令和4年度日本看護協会会長表彰2名推薦

令和4年度看護功労者表彰3名・感謝状113名に贈呈

・規定による会員への見舞い 災害見舞、慶弔見舞

災害見舞金 5名 弔慰金 9名 名誉会員弔慰金 1名

・家庭常備薬の斡旋 なし